

ながさき 市議会だより

No. 182
2023.6.1

5月臨時会 議会の構成決まる 議長に 毎熊 政直 議員 副議長に 相川 和彦 議員

さきの長崎市議会議員一般選挙で選ばれた新しい議員による最初の臨時会が5月11日(会期1日間)に開かれました。

臨時会では、まず、正副議長の選挙が行われ、議長に毎熊政直議員、副議長に相川和彦議員がそれぞれ選出されました。

次に、常任委員及び議会運営委員の選任の後、各委員会を開会して、正副委員長の互選を行いました。

そのほか、長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員を選出し、監査委員の選任に同意しました。

その他、専決処分8件の報告を承認・了承して閉会しました。

正副議長就任の ご挨拶



毎熊 政直議長



相川 和彦副議長

市民の皆様には、日頃から市政に対し、深いご理解と温かいご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

このたび、私どもは議員多数のご推挙により第59代議長、第66代副議長に就任いたしました。

現在、長崎市は100年に一度とも言われる変革期を迎え、将来のまちの基盤づくりが進んでいます。さらに、民間事業ではJR長崎駅の新駅ビルや長崎スタジアムシティの建設も進んでいます。

一方で、長崎市の人口は減少が続いていることから、早急な対応が求められています。

私たち市議会は、鈴木市長をはじめ、理事者とともに長崎市の発展と市民福祉の向上に全力を尽くし、市政のチェック機能としての役割を最大限に発揮しながら、諸課題の解決に取り組んでまいります。

どうか、今後とも、市民の皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主な掲載内容 新しい議員40名のご紹介

本会議の様様を長崎ケーブルメディアやインターネットで生中継しています。

また、インターネットでは録画中継もご覧になれます。YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます。

長崎市議会

検索